

議会運営委員会会議録（令和元年9月10日）

出席委員 岩城委員長 古沢副委員長 尾崎委員 浦田委員 開田委員 中川委員  
原議長（オブザーバー）

欠席委員 なし

説明のため出席した職員 なし

職務のため出席した事務局職員 妻木局長 永田局長補佐

午前9時00分開会

【岩城委員長】 これより、議会運営委員会を開催いたします。

会議日程は、お手元に配付してあるとおりであります。

日程第1 会議録署名委員の指名をいたします。古沢副委員長、浦田委員にお願いいたします。

日程第2 意見書の取り扱いについてでございます。

臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書について、各党派・グループ等の協議をいただいたと思いますので、その結果を報告願いたいと思います。

党派自民さん。

【中川委員】 私のところは賛成で。

【岩城委員長】 共産党議員団さん。

【古沢副委員長】 私のところは不一致です。

【岩城委員長】 開田委員。

【開田委員】 うちも不一致です。

【岩城委員長】 尾崎さんところと一緒にね。

【開田委員】 一緒です。

【岩城委員長】 浦田さん。

【浦田委員】 採択で。

【岩城委員長】 一応意見が一致を見ないということでもありますので、議員提案にはしないということにいたしたいと思います。一応そういう形で終わりたいと思います。一応参考配付は、皆さん方にもう渡してしまっているがやろう。

【開田委員】 はい。

【岩城委員長】 それをもって参考配付といたしたいと思います。

日程第3 その他に移ります。

議員の皆様方、何かありますか。

議長さん、ありますか。

【原議長】 その他でよろしいですか。

【岩城委員長】 はい。

【原議長】 豊頃町への交流会が今週末にあります。欠席の方が大浦議員、脇坂議員、青山議員の3名ということでございますので、ご報告させていただきます。

【岩城委員長】 この前言った書類は出ておるがですか。

【原議長】 大浦君はちょっと今、きのうも出してくるという話はしとったんですけど、脇坂議員と青山議員からは来ております。

【岩城委員長】 一応、議長からは3名の欠席という報告を受けました。理由も書いてあるそうであります。

【原議長】 はい。3名そろいましたらまた報告させていただきます。

【岩城委員長】 わかりました。

ほかに何かありますか。

【尾崎委員】 今回の欠席届のことに、大浦さんからまだ出ていないということなんですけど、いつ出るんですかね。14日に出発せんならんがに。

【原議長】 きんのうも催促しておりますので、きょうでも出ると思います。あしたから委員会になるので。

【岩城委員長】 もう二、三日で出発せんならんから。

【尾崎委員】 そしたら、3つそろったらどういような形で、いつ私に聞かせてもらえるのか。

【原議長】 これについて、これは皆さんにどういうふうな報告の仕方が必要なのかというのは私もちょっと諮りかねているところであります。議長宛に来ているわけですが、本人さんのどうあってもという欠席届でありますので、いや、だめやというふうな話もできませんし、どういうふうに皆さんにお伝えすればいいか、逆にちょっと皆さんにお諮りいただければ助かるは助かります。

脇坂議員からは、キャンセル料はいただくということで話はしております。

【岩城委員長】 払うと。

【原議長】 うん。

【古沢副委員長】 理由がわからないのであれですけど、これはかなり前から決まっている日程ですよね。日程の関係であれば、こういう1週間ぐらい前になってからわかることなのか、あらかじめわかっていることであればもっと早い段階で、こちらの準備もあるし先方の準備もあるわけだから、と思うんですよね。急に何か発生したということでやむを得ないということであればあれだけ。というふうな気がちょっとしますけどね。先方さんにも迷惑がかかる話。

【原議長】 そうそうそう。これは委員会の欠席からこういう問題に発展してきて欠席届というふうに出ましたので、9月の行事から届けを出してくれということだったものですから、欠席するというのはもっと早くからわかっておった人はおるんですけど、届け出の提出ということになったものですからちょっと今、日がない時点で出ているという形になるかと思えます。

だから、今回はちょっと特例で、次回からは予定が立った時点で、どうしても都合が悪いということになれば、早目の欠席届というのが出てくるかと思っております。

【開田委員】 例えば、どういう理由であろうと私は行きませんとか、それを議長に出した。議長さんは、出たから仕方ないではちょっとあれだから、何か審議するものもあってもいいんじゃない？ 例えば今青山さん、脇坂さんは理由が出ているでしょう。例えば脇坂さんなんかはどういう理由になるがけと言ったら、3人そろわんにやいけんがけ。

【原議長】 理由は青山議員と一緒に。運動会に出席ということで。

【開田委員】 運動会に行かんならんから姉妹都市交流に行かんちゃというのが広がっていったら、姉妹都市も何も。

【原議長】 ただ、これも前から私も思っておるがですけど、こういうのが無断なり皆さんわからん時点で欠席になって進んでいったということが発端で、いや、そういうがなら欠席届出してもらえばいいにかいという形をつくったわけですよね。それを今度、委員長なり議長に来たときに、委員長であれば委員会で全部諮らんならんかという、そこまでいくと、これはちょっといかなものかなと思うがですけども、これも皆さんで諮るべきものなのかどういものなのか。欠席する議員さんに対して、いやいや、あんた違うよ、こうだよというようなものが、それは説明して通ればいいがですけど、理解はしてもらえんがですよ。

例えば14、15、ここにおるがあんただけですよという言い方もしとるがですけども、い

や、どうあっても欠席させてくれというふうに言われたら、これはどうやっても行けというふうに説明……議論が平行論になってしまうものだからさ。

【開田委員】 私、ちまたのというか周りから少し聞こえるのは、行っても無駄だとか意味がないとか、そういうふうなところの、例えば上市町もそうだったんですが、行っても無駄なんだ、費用対効果を考えたら、これは無駄なことをしとるがだという、そういうことが根づいてしまったら、これからこういういろんな意味での交流も含めて、もう全体に考えていかなきゃいけなくなるんじゃないですか。1人だけの問題じゃなくて。それが全部いつもじわじわじわじわ広がっていくと、まとまった行動が取れないとか、議会としての姉妹都市訪問なんかはやっぱり税金を使っていくわけですから、そこにしっかりと歴史もあるわけですから、そういうこともしっかりともう一度考え直してもいいがじゃないかなという気がします。出せばオッケーじゃなくて。

【中川委員】 ともあれ、本人たちがそういうような感覚でおるということは、もうちょっとやはり本人が議員としての意識を持ってもらわんと、いや、本当に恥をかくことです、これは。ましてや、ほかの議員さん誰もおらんのに、運動会こいがしとって、あんた何で行かんがって言われるだけやから。それを考えんにゃあかんが。何のために豊頃へ行って産業まつり、交流会をするかということを考えないと、議員の資格がないと私は思う。欠席届を出せばいいというものじゃないから。本当に腹立たしいことだ。

【開田委員】 もう一回いいですか。私、脇坂さんにもそういう話、ちょろっと言われたから、脇坂さんよって、豊頃ちゃ、東加積地区と豊頃の縁の深さから澤田市長が姉妹都市交流を結んで、その後、子どもたちの交流まで発展しとるがに、これは歴史のあることなんだよって言うがけど、行かんって。だから、どうすることも、I can notやけど、困りますね。

【岩城委員長】 首根っこ引っ張っていくわけにもいかん話やけど、実際、姉妹都市訪問とか、視察とか行くけども、これは無駄というわけじゃないがいちゃ。これは民間にお金を落とすということもあるがいからね。そういうことも考えていかんにゃならんと思うがいちゃね。無駄をしとるわけじゃない。それで勉強させていただくということもあるし。結局、本人たちにすりゃ、行ったところでどうも何となく孤独を味わう感じになるものだから。

【開田委員】 シャベる人おらんって言われたから、それはこれから積み上げてシャベる人つくっていくがじゃないがけて。

【岩城委員長】 そういうことやちゃ。

【尾崎委員】 最終的には、前もこの欠席届を出したときに、今のは姉妹都市交流ということで議長宛に出されるということで、議長の判断で承諾されるのであれば、それは最終的には議長が判断ということで、我々がどうのこうの言うあれではないと思うんですが、理由によっては、やはり不承諾ということもやっぱりあって、議長命令ぐらいのことも言っているのではないかなというふうな思いもしております。

ましてや、今、誰々がとは言いませんけども、この姉妹都市交流に欠席の理由で、いわゆる否定的なことを述べられてそういう不参加されるということもちょっと耳にしましたけど、仮に運動会の場で、ほかの議員が例えば豊頃へ行っていると。ある意味、俺はここにおるんだということで、自分を正当化するような、行っている議員を非難するような言動がもし仮にあったとすれば、これこそ許しがたいというか、行ってもない、自分から初めて議員になって初の姉妹都市交流であるのに、地元の運動会に参加ということを経由して出ない。かつ、もし仮にそういうことがあったとすれば、これはもう本当に隣の市のような何を言うてあるくんだと、何をしてあるくんだということにもなりかねないので、ここらへんだけをきちっとやっぱり議長からも厳しく言ってもらわないと、ちょっと暴走ぎみの行為が見受けられますので、しっかり言っていただきたいなと思います。

【岩城委員長】 今回は議長の決断でこういうふうになったわけで、議運が聞いたからそいつをひっくり返すという、そういうわけにもいかんし、議長、副議長の判断が一番大事なところだと思うがで、しかし、今尾崎さんが言われたように、行った者を非難されるような言動が見られたりすれば、これまた別個の話だと思うがいちゃね。

【開田委員】 もう1つ。青山さんは残ります、これはありがたいですって学校から言われました。私は行く者やからありがたないがいちゃ。やっとなれんちゃ。これは現実です。

【原議長】 この間、早月中学校の運動会の開会式するときには、各それぞれ、早月校下の校長先生方が来ておられて、校長先生方にはちゃんとついとるがですよ。皆さん、豊頃への姉妹都市交流でおられませんよねという、校長はみんな言われるものやから、滑川市内の小学校にはその旨の通達が行っておると思いますので、別にそれがどうやこうやとかというわけではないがですけど、皆さんはそういう意識で議会を見ておられるので、逆に意識してもらったらまた困ると思うがですけど、脇坂議員には、いやいや、おられるがはあんなだけだぞいって。市内に残って。まあまあそれは東加積……という旨も言うてあるがですけども、それは。

【岩城委員長】 一応そういうような形で、その後どういうふうな言動をしているかというのちょっとまた参考にして聞かせてもらわんにやらんかなというふうに思います。

【中川委員】 できれば豊頃で参加者の合同の写真を1枚、議会だよりに載せてやってほしい。

【岩城委員長】 今の9月号で出せばいいにか。今の議会のやつ。

【開田委員】 今の議会の中でね。そうですね。欠席。

【岩城委員長】 それもあわせて。

【尾崎委員】 右上に名前と。

【開田委員】 横に欠席3名って。

【尾崎委員】 取り消します。

【開田委員】 叱られるわ。

【岩城委員長】 一応そういうような話を聞いたところで、これからまたそういうことが出てくれば話を出したいと思います。

それと、事務局から何か連絡はありますか。

【妻木局長】 連絡事項が2点あります。

まずはじめに、きょう意見書が議運提案とならなかったわけですが、その意見書を議運ではなく議員提出される場合は、事務局へ件名、賛同者、提案理由などを9月24日までに提出してください。

それと最後、定例会の最終日に討論を希望される方は、事務局に発言通告書がございますので、書面にて9月25日の当日の9時までに提出をお願いいたします。

以上でございます。

【岩城委員長】 不一致だから個人的に議員で出される方ということで。

わかりました。

では、ほかにないようですので、次回の議会運営委員会は9月25日午前9時から開催いたします。

本日の議会運営委員会を閉会といたします。ご苦労さまでした。

午前9時16分閉会